



まちの
うごき

人口 5,466人(△6)
 男 2,588人(△8)
 女 2,878人(2)
 世帯数 1,715戸(3)

平成9年3月1日現在
 () は対前月比

三月十四日、宮崎に春を呼ぶイベント「みやざきフラワーフェスタ」が開幕しました。「こどものに」をメイン会場に行われましたが、共催会場となった牧水公園でも色とりどりの花が咲きほこり、牧水庵に勤めるみなさんもしばし仕事の手を休め、春の香りを満喫していたようです。フラワーフェスタは四月六日まで開催されています。

春の香りに誘われて

うらうらと 照れる光に けぶりあひて
 咲きしづもれる 山ざくら花
 牧水





東郷町国民健康保険 保健福祉総合センター 『やすらぎ館』オープン

東郷町は、平成七年四月現在で人口に占める高齢者（六十五歳以上の比率が二十六%を超え、宮崎県でも高い状況にあります。こうした高齢化社会の中で、真に長寿社会を喜び充実したものにするために、健康と生きがいと潤いのある町づくりが求められています。

そこで、より高度な医療・保健・福祉サービスがいつでも誰でも受けることができるように、また来るべき二十一世紀に向けた新たな東郷町包括ケアシステムの確立のために、東郷病院の隣に保健福祉総合センター『やすらぎ館』が建設され、四月一日にオープンしました。

町民が健康で、安心して生涯を暮らせるために

保健福祉総合センターの業務案内

☆健康管理部門

- ・今まで役場福祉生活課で実施していた各種検診業務・健康相談等の実施
- ・成人病予防等健康について、正しい知識を身につけていただくための啓発業務
- ・各予防接種、保健婦による指導業務
- ・その他の保健衛生にかかる業務等

☆福祉部門

- ・障害者、高齢者へのサービス業務等
- ・福祉訪問員の派遣業務

☆訪問看護ステーション

- ・自宅での療養生活を訪問看護婦が支えます

☆在宅介護支援センター

- ・在宅介護の相談受付等（夜間の相談は町立病院で受け付けて、支援センターに引き継ぎます）

☆ホームヘルプ部門

- ・社会福祉協議会主管のホームヘルプ・介護ヘルプ事業

施設名称：東郷町国民健康保険保健福祉総合センター（愛称：やすらぎ館）

所在地：東郷町大字山陰丙一、四一三番地

電話番号：0982-3367（代表）

☎ 3320（FAX）

※以前、保健福祉総合センターの愛称を募集しましたが、たくさんの方の応募の中から仲深の川越ヤスヨさんの作品「やすらぎ館」に決定しました。町民の皆さんこの「やすらぎ館」をお気軽にご利用ください。

木村映一 町長



今、全国各地の地方自治体でもっとも大きな課題は、急速に進行する高齢化、急増する医療費、要介護等であり保健、医療、福祉への対応は国家的な課題ともなっています。

私は、町長就任以来、「町民の皆様様の健康づくりと高齢化時代に対応した福祉社会の実現」を町政の主要課題として進めてまいりましたが、幸い平成八年度に厚生省の所管事業である保健福祉総合整備事業を導入することができ、いよいよ4月1日開所することができました。

この施設は後述のとおりでありませんが、保健、医療、福祉を総合的に連携しながら町民の皆様が幸せを実感できるように、心のこもったサービスを提供するものであります。町民の皆様にはご期待をいただくとともに、なだでもいつでもご利用いただきたいと存じます。

谷川 誠 センター所長

東郷町保健福祉総合センターの開設にあたりごあいさつ申し上げます。この度建設された保健福祉総合センターは九州では三番目、宮崎県では一番目の開設であります。中には健康管理センターや高齢者・障害者の皆さんに対する福祉部門が入り、連携を図りながら、より充実したサービスを提供します。家族の方が脳卒中などの病気で障害が残り、自宅療養が必要になった場合や家庭内での介護が困難になった場合などいつでもお気軽にご相談下さい。

また、予防接種業務、検診業務も今までより充実したものとあります。その他に料理実習室もありますので、料理教室等を行われる場合はぜひご利用ください。

東郷町民の方の多くの御利用をお待ちしています。



五十年目の笑顔 (平成八年度合同金婚式)

二月十八日(火)町中央公民館で第六回合同金婚式が行われ、三十二組の夫婦がめでたく金婚を迎えました。式では出席した二十二組四十二人に木村町長が金婚証書と記念品を手渡し、今までの労をねぎらいました。その後来賓を代表し、甲斐善重郎議員が「皆さんは私達に素晴らしい時代をつくってくださいました。今後もお体を大切にされ、来るべき二十一世紀を元氣にお迎えください。」と祝辞を述べました。それに対し、金婚者を代表して福瀬の平野武士さんが「本日はこのような式を催していただきあり



がとうございました。結婚当時を思い出して二人でよくやっていたものだと感慨も一入です。今後も高齢者としての立場で町政に協力していきたい。」と謝辞を述べました。金婚者の方々は結婚当時の苦労話や思い出話に花を咲かせ、その後行われた民謡などのアトラクションを見て和やかなひとときを過ごしていました。

▼謝辞を述べる福瀬の平野武士さん



山田 進・フミ夫妻
・五十年間苦楽を共にし、二人元気で金婚式を迎えられて本当にうれしい。
・これまでいろんなことがありましたがこんなに祝福していただき本当にうれし

甲斐 實・ハルエ夫妻
・今日の日は迎えられることをうれしく思うとともに戦死した友人や一人暮らしの方々のことを考えると本当に幸せだと思つ。
・こつこつ式をしていただき感謝している。お礼の意味も込めて今後仲良くやっていきたい。

山本 麻・初美夫妻
・終戦後苦労をしましたが、七十歳を迎えた今本当によくやってきたと思う。今後も町のために頑張りたい。
・今日は本当にうれしい。これから先も夫のため子供達のため頑張りたい。

これからも幸せに

生涯学習推進 大会 自治公民館
各学級・教室で学んだことをお互いに発表しあい、さらに自治公民館の地域づくりの実践活動を確立し合う場として東郷町生涯学習推進・自治公民館大会が二月二十三日総合文化センターで開催され、生涯学習講座の各学級・教室生や公民館関係者約五百名が参加しました。開会行事では生涯教育推進会議会長の木村映一町長があいさつし、各学級・教室の代表者一人一人に修了証書を手渡ししました。その後学級と自治公民館の



輝く女性の集い

一月二十六日、総合文化センターに女性、自治公民館関係者約五百五十名が参加して女性問題



代表三人による事例発表、ダンスと大正琴の披露などがあり、最後に志賀義勇先生の講演で大会を締めくくりました。

題地域セミナー「輝く女性のつどい」が開催されました。このつどいは、町内の十一の女性団体が結集して、日頃あたりまえのように見過ごしてきたこと、日頃気になっていたことなど女性を取りまく環境を見直し、女性問題を考える契機とするために開催したもので、六人の意見発表、木下明美先生の「女の言葉が男を変える」と題しての講演が行われました。午後は自治公民館単位ごとに踊りなどのアトラクション、お楽しみ抽選会が行われ、盛会の内に終わったようです。

DREAMTIME

尊敬される人になりたい

私はおばあちゃんが好きです。おばあちゃんはとても強く独立心旺盛な女の人でした。おばあちゃんは第二次世界大戦の後、夫と一人の息子(私の父)と一緒にイギリスからオーストラリアに移住し、小さなブドウ園を作りました。おじいちゃんが早く亡くなりましたのでおばあちゃんは長い間一人でブドウ園を切り盛りしていました。私はよくおばあちゃんを手伝いましたが、一緒に仕事をしたり、話をしたりするのが大好きでした。だから、東郷町でたんぼで働くおばあちゃんの姿を見かけると、私のおばあちゃんのことを思い出します。

オーストラリアは、日本と同じでお年寄りの数が多い国です。しかし、たいていのお年寄りには子供と一緒に暮らさずに、老人ホームか、お年寄りだけで生活しています。ですから一人暮らしのお年寄りも結構いるようです。オーストラリアでは男の人は定年が65歳、女の人が60歳です。退職後経済的に恵まれない人は政府から年金が支給されますが、生活していくのに充分という金額ではありません。

中国でもお年寄りは多いようです。北京では朝5時頃からたくさんのお年寄りが散歩をしたり、太極拳をしたり、気功をしたり、将棋を指したりしています。

私が北京で住んでいたアパートのまわりの人はほとんどお年寄りでした。そしてそのアパートには外国人は私一人しか住んでいませんでした。最初はまわりから怪しげな外国人というふうに見られていたようです。一人のおばあさんは毎日私のアパートに来て「早く出ていけ」と大声で叫びました。しかしそんなふうに見られたことが後でよく理解できました。お年寄りは若いときに外国と戦争をし、たいへん苦労をしましたし、また、最近までまわりに外国人が全然いなかったから

です。しかし少しずつ時間をかけ彼女とも、まわりの人達とも友達になりました。特に隣の80歳のおばあさんが大好きでした。そのおばあさんは質素な部屋で一人で生活していました。よく仕事から帰っておばあさんと一緒にテレビを見たり、お話をしたりしました。おばあさんの若い頃の話聞くのがとても楽しかったです。そしてそのおばあさんは15歳のとき日中戦争を体験し、ひどい仕打ちを受けたりしたのだそうですが、私の日本人の友人を心から歓迎してくれました。私は寛容な心を持つ彼女をととても尊敬しています。そしていずれは私も年を重ねて行くわけですが彼女のように人から尊敬されるお年寄りになれるといいなと思っています。

畜産だより
一時期子牛セリ市の本町から出荷分の結果、及び最高額をお知らせします。
東白杵都市畜連セリ(東郷支店管内) 59頭出場

Table with columns for 'Highest Amount' (最高額), 'Average' (雌平均), and 'Departments' (去勢部). It lists results for 'East Shiroki City Livestock Auction' (東白杵都市品評会) and 'East Shiroki City Livestock Auction' (東白杵都市畜連セリ).

わが

ふるさと

東郷町



松原 繁男さん (68歳)

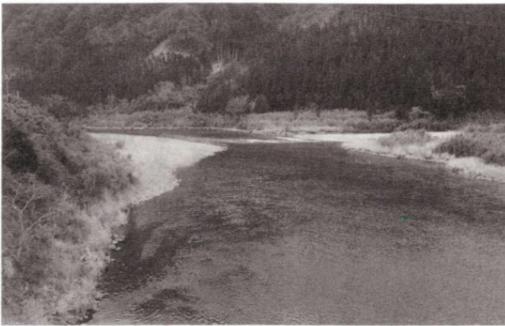
- 出身地 羽坂 硯野
- 生年月日 昭和三年六月二十五日
- 実家の現在の世帯主 松原美生
- 現在の住所 北九州市 小倉南区
- 近況 北九州に住まれて三十年ほどになられるようですが、その間北九州宮崎県人会の発足等にご尽力いただき、その後も理事として会を盛り立てておられます。



朝夕に冠岳を仰ぎ川に囲まれた環境のもとに、生まれ育った故郷山陰がある。すでに郷里を離れて半世紀が経過していますが、年とともに郷愁の念は一入です。町内の中央を流れる大川はいろいろな文化が残されています。先人達は生活の場として交通が不便な時代にこの豊富な水量を利用して高瀬舟を仕立て、産物(木炭、穀物類)を積み込み美々津港まで運搬、返り荷として生活物資を舟戸付近まで運んだといえます。本当に有り難い川だったと聞いています。

この川こそ幼少時代私達を育んでくれた唯一の遊園地でした。清く美しく昔から鮎やウナギ、多種の魚貝類が生息し、夏ともなれば同僚や友人達とともに泳いだり釣りをして楽しみ、まるで河童同然のように川遊びに興じたものです。

今は年に何回か里帰りするくらいですが、見る限りでは川の流水も変わり昔のような透明さもありません。話を聞くと鮎も少なく生息する魚の種類も変わってきていると聞き本当に残念です。



◀旧東郷橋から見た大川(耳川)

念で淋しいかぎりです。あの美しかった自然の清流は町民の宝でした。あの頃のように現在の川がまたいつか豊かな水流を呼び戻して、魚がたくさん泳ぎ、子供達が釣りをしたりして楽しむことができる川に蘇ってほしいものです。

古代から伝わる恵まれた自然にふれあうことのできる故郷を誇りに思うとともに、ますます発展する東郷町であってほしいと願っています。

★ふるさとへの思い出ばなし★ 大川(耳川)を偲んで

短歌 尾鈴短歌会

- 寒風の荒ぶ島根の磯いわに 三浦園男
- 海猫の群岸近くみる 座敷半入れらしごと籠もりいて 沈む心でギブス見詰める 黒木ヒサ
- 今日も亦牛と過ごさんもろき足 山里の時雨の夜半に聞こえる 佐藤キヌ子
- 左近太郎の耳朶にのこれる 春浅きさざんかの花さみしかり 雨にうたれて散りゆく朝 木村秋男
- 冬枯の山より下りて庭に来る 鳥は哀れと姉の呟く 木村衣木子
- 春告ぐるほろ苦き味路の臺 凍てたる庭に緑の淡し 小山貞代
- 冬過ぎて残る枯葉の一つなく 林に透る日射しのぬくし 佐藤鈴子
- お遍路となりて四国の寺々を 巡らむと思いに年月過ぎぬ 寺原八重子
- 久方に寒の雨降り冷え込みて 今日来たる神門の山に雪積む 本多トメ子
- 寒空に半月仰ぎし北満の 歩哨の夜の長き想い出 本多茂雄
- 速川の社に妻と詣できて 橋口忠孝
- 厄年の子の幸を祈りぬ 植野茂樹
- さくさくと踏みゆく雪の深きにも 東北の旅は心ときめく 東村吉市

●●まちのアルバム●●

坪小・越小集合学習

2月18日、21日(火・金)

小規模の学校が合同し、共に学び、成就感を味わうことを目的に坪谷小と越表小が集合学習を実施しました。少人数では学習成果が上がりにくい体育と音楽の授業を行いました。参加した児童達は多くの友達とのふれあいの中で競い合う心、協力する態度、励まし合う心などを学習を通して学んでいたようです。



農作業安全運動大会本町で開催

2月20日(木)

平成8年度の農作業安全運動大会が町総合文化センターで行われました。この大会は農作業安全対策の推進を目的として開催されたもので、県内から約200名が参集しました。大会内容は、新增氏による講演と5名のパネラーによるパネルディスカッションで活発な意見交換が行われ、最後に大会決議の採択により大会が終了しました。



第3次東郷町総合長期計画の答申

2月27日(木)

町では、将来の町民生活の安定と向上のために、長期的な視点にたつてより豊かで潤いのある町づくりの指針とすべく「第3次東郷町総合長期計画」の策定を進めてきました。その原案について町民各分野の代表者からなる東郷町振興計画審議会に諮り、審議が行われていましたが、審議会の橋口清会長から町長に対して答申がなされました。



物産芸能まつり

3月1、2日(土・日)

宮崎市のシーガイア・パラダイスガーデンにおいて、日向・東臼杵南部8市町村による物産芸能まつりが開催され、町人会をはじめ多くの人でにぎわいました。本町からもふるさと市場開設グループによる特産品の販売や、郷土芸能として「冠太鼓」が出演しました。





ちびっこ ギャラリー

☆☆ 鶴野内保育園 ☆☆☆



鶴野内 中水流の
矢野公大くん (5歳)

父：矢野一彦さん
母：いすずさん

- 好きな食べ物は何か？
ぶどう、もも
- 好きな遊びは何ですか？
ブロック遊び
- 大きくなったら何になりたいですか。



▲題「楽しい保育園」

鶴野内 下村の
黒木由喜子さん (5歳)

父：黒木建司さん
母：美喜代さん

- 好きな食べ物は何か？
メロン、お肉
- 好きな遊びは何ですか？
まごこと
- 大きくなったら何になりたいですか。
ケーキ屋さん



▲題「楽しい保育園」

街の話題

成合亀行さん特別功 労表彰を受ける

町議会議長の成合亀行さんが、四期・約十四年という長きににわたり議員を勤められ、町議会のために尽力し地方自治の振興発展に貢献されたとして全国町村議会議長会から、特別功労表彰を受けました。



▲署名簿を提出する東村吉市支部長

・署名簿提出で事故防止を！
最近高齢者や子供など交通事故が目立っており、東郷町でも大きな事故が発生しています。今年一月末現在で本町の交通事故第一当事者ワースト順位(人口一万人当たり比)は、県全体で二十五位でした。
このように多発する交通事故の防止に努めようと、日向地区交通安全協会東郷支部では各地区に署名簿を配布し、安全運転等のコメントを付した六百人の署名を集めました。そして二月六日、その署名簿を東郷支部長の東村吉市氏が日向署に提出し事故防止を宣言しました。これに対し、森原日向署長さんは「無事故無違反をお願いします。」とこたえていました。

交通安全だより

・春の交通安全運動
国民一人一人が交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に春の全国交通安全運動が実施されます。四月六日から十日間行われる運動では、「交通安全マナーアップ」と思いやり」をスローガンに「高齢者と子供の交通事故防止」、「シートベルトの着用」の徹底」を重点項目に掲げ、家庭、学校、職場、地域が一体となった幅広い交通安全活動を展開することになっています。
ちよつとした気のゆるみや安全確認を怠ったために事故につながるケースも多いと聞きます。歩行者も運転者も相手を思いやる気持ち、譲り合う気持ちを持って交通事故防止に努めましょう。

文化協会囲碁クラブ

- 平成九年二月十六日
- 優勝 佐藤義貞(三段)
 - 準優勝 中田 豊(二級)
 - 三位 寺原 弘(二級)
- 平成九年三月九日
- 優勝 岩本米利(初段)
 - 準優勝 寺原 弘(二級)
 - 三位 橋口琢美(三段)

健康談話 4

皆さん、こんにちは。最近はずいぶん暖かくなってきました。ご機嫌いかがですか。

病院紹介、医療費アップ等のお話も時々させていただきますがどうしても本題が短くなるため今回は見送りです。

先月まで肥満、禁煙、運動不足などについて簡単にお話ししてきました。これらは各々成人病の危険因子となります。今回は偏食についてお話ししたいと思います。

世の中には凝り性の人が多く、食べ物についても例外ではありません。ある食べ物に気に入ると毎日飽きもせずそればかり食べている人がいます。これは栄養のバランスが悪いのはいうまでもなく、特定の食べ物だけとっていると危険な物質が体内に蓄積してきます。それが発癌物質だったらとんでもないこととなります(例えば一見体に良さそうなゼンマイにも微量ながら発癌物質が含まれています)。輸入品などには防腐剤が使われたりもします。危険は極力分散させた方がよいでしょう。厚生省は一日に三十品目以上の食品を食べるように薦めています。三十品目というといかに

多いように感じますが、汁物やサラダを見ても数種類の食品が入っており、普通に食事をしていけばそんなに意識しなくても自然にとれていきます(一人暮らしなどでつくるのが面倒という人はおかずが少なくがちです。ですので意識して多くのものをとるように心がけると良いでしょう)。

食事のとり方は、信号の時間と同じで赤と青は長く、黄色は短くです。赤は蛋白質、青は緑黄色野菜で各々しっかりとります。残る黄色は、ご飯や麺類、穀類、甘いものの炭水化物と脂肪ですが、少し控えるようにカロリーをオーバーしないように規則正しく食事しましょう。ちなみに脂肪は夜つくられるといわれ、就寝前について口に運ぶものだけは約一ヶ月後にやってきます。

しかしあまり有害物質、発癌物質だのと言っていると何も食べられなくなりそうです。神経質になりすぎるのも考えものです。平均寿命は伸びていますから安心して偏食をなくすよう努力すればよいと思います。

イギリス発見の旅

東郷中 工藤良子

七月二十七日、私にとって初めての海外へ飛び立つ日がや

表紙「牧水のうたの解説」

「うらうらと照れる光にけりあひて咲きしづもれる山ざくら花」。この歌は大正十一年(一九二二・三十七歳の春、静岡県伊豆湯ヶ島温泉での作です。牧水はこの年の三月末から四月上旬にかけて湯ヶ島温泉に滞在しました。その近辺の山々はちょうど山ざくらの花盛りで、牧水はその美しさに驚嘆し「山ざくら」と題して一連二十三首を詠んでいます。

「うらうらと」は「日差しが暖かく穏やかなさま」の表現で、「けふる」は「けむる」の意。「咲

で、文化交流とスポーツ交流をし、午後はみんなとバスに乗って遊園地に行きました。
翌日、私達はローラと別れてエデルの故郷アイルランドへ向かいました。アイルランドではログレア町との交流会がありました。パブでダンスを見たり歌を歌ったりしてとても楽しい二日間を過ごしました。
八月二日、この旅最後の訪問地フランスへ行きました。フランスで一番印象に残ったのは、ルーブル美術館とベルサイユ宮殿でした。ルーブル美術館では、世界でも有名な「ミロのヴィー

きしづもれる」は「静かにゆつたりと落ちついた感じで咲いている」と解しているでしょう。
牧水は山ざくらの絶妙の美しさに感動し流れるような声調(ふしまわし)で淡々と詠んでいます。その感動が私達にも伝わってくる思いがします。「うすべにに葉はいちはやく萌えいでて咲かむとすなり山ざくら花」もこのときの詠草で広く愛誦されている歌です。幼少の頃から故郷の山々に咲く山ざくらを眺め親しんできた牧水は次のように言っています。「私は山ざ

わたなべくにひこ



くらの花を好む。全ての花のうち、もつともこれを愛する」と。
この「山ざくら」の詠草は牧水後期の自然詠の代表作と言われ、この一連二十三首は桜に関する日本文学の代表作という定評がある」と語っています。

お知らせ インフォメーション

戦没者合同追悼式

▽日時 4月3日(木) 10時
▽場所 成願寺(雨天の場合は総合文化センター)

納税組合長会

▽日時 4月18日10時
▽場所 町中央公民館体育館

入園・入学式

▽4月7日(月) 坪谷保育園
▽4月8日(火) 鶴野内保育園、町内各中学校
▽4月10日(木) 町内各小学校
▽4月11日(金) 寺迫幼稚園・東郷幼稚園

あなたの声が道づくりにいかされます

建設省の諮問機関である道路審議会の「21世紀の生活とみちを考える委員会」は平成10年度からスタートする新しい道路計画の基本的な考え方の「中間とりまとめ」を作成しました。
今後の道路政策のめざすべき方向や、渋滞の緩和・暮らしと道のかかわり・交通安全の確保などの重要なテーマについて、あなたの自由なご意見・ご提案をお寄せ下さい。

提出・問い合わせ先

☆建設省九州地方建設局延岡工事事務所(調査第二課)
☎0982-31-1155

☆宮崎県土木部道路建設課(計画調査係)
☎0985-26-7180

「山ざくら」原稿募集

東郷文芸の会では機関誌「山ざくら」を発行していますが、その「山ざくら」に掲載する原稿を募集しています。体験したこと、思い出、創作、時評など何でも結構です。原稿用紙三枚以内にまとめ教育委員会または、鶴野内渡部強事務局長までお送りください。

ふれあい通信・番組変更のお知らせ

昨年ふれあい通信のアンケート調査を実施しましたが、その

月曜	ターニャの英会話・中国語教室と小学生の作文(一月交代)
火曜	企画もの、インタビューもの(各種イベントや人物にスポットをあてたインタビュー形式の臨場感あふれる情報)
水曜	牧水コーナー(牧水の偉業や歌の解説)
木曜	現代用語の解説、話題のニュース(新聞、テレビ等で耳にする横文字や理解しにくい用語についての説明のほか話題のニュース等を取り上げる)
金曜	暮らしのワンポイント、知られざる東郷町(現在放送している暮らしの情報を引き続き放送し、加えて知られていない東郷町の一面を紹介する)

アンケートの集計、分析を行い、係内で充分検討した結果、できるだけ皆さんの要望にこたえるべく現在のふれあい通信の週間プログラムを別表のとおり一部変更することにしました。

現在、役場や関係機関等の情報のほか、各種イベントやスポーツ大会等の結果、毎日の天気予報を随時放送しています。が、今後は次の情報等も加えることにしました。

- 赤ちゃん誕生のニュース
- 譲ります譲ってくださいコーナー(自宅で不用になった物でまだ使えるような物や必要としている物などの情報を住民の方に寄せてもらい、譲る側と譲ってほしい側との橋渡しをします。)
- 近隣市町村のニュース

また、皆さんから要望の多かったAMラジオ放送について

は、調査検討を行った結果難聴地域が多かったことと多額の経費がかかることから実施は見送ることにしました。

心配ごと相談

▽日時 4月15日(火) 9時~15時
▽場所 林業研修館

国民健康保険税 一期
軽自動車税 一期



忌明けとして、次の方から町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

- 「3月5日までに受付した分」
- ◎坪谷の横尾江津子さんから(強さん・75歳逝去)
- ◎鶴野内の塩月リエ子さんから(和太郎さん・63歳逝去)
- ◎福瀬の平野梅男さんから(富夫さん・71歳逝去)
- ◎八重原の中竹トミ子さんから(善千代さん・90歳逝去)
- ◎羽坂の佐藤セツ子さんから(真幸さん・71歳逝去)
- ◎坪谷の矢野千秋さんから(千歳さん・68歳逝去)
- ◎仲深の中野節子さんから(満さん・79歳逝去)

一般寄付

◎羽坂の寺原和正さんから(ミツエさん・85歳逝去)

坪谷の矢野千秋さんから社会福祉協議会へ吸引器の寄贈がありました。在宅福祉のために使わせていただきます。ありがとうございました。

戸籍だよ

(一月届出分)

出生 おめでとう

赤ちゃんの氏名	保護者名	住所
大森 翔太	克利	小野田
塩月 翔太	泰隆	福瀬
上原 涉	弘行	越表
岩田 紗耶香	賢二	福瀬

結婚 お幸せに

氏名	住所
佐藤 喜一郎	迫野内
海野 博子	越表

死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
横尾 強	75歳	坪谷
岩田 一宏	27歳	福瀬
平野 富夫	71歳	福瀬
塩月 和太郎	63歳	鶴野内
中竹 善千代	90歳	小野田
佐藤 真幸	71歳	羽坂
中野 満	79歳	仲深